

第8回地域型住宅「信濃町の家」構築検討委員会 議事録

日 時：平成30年3月27日（火）15：00から

場 所：信濃町役場 第1・2会議室

出席者：検討委員6名（4名欠席）、事務局3名、NPO法人SCOP2名

1 開 会

（松木係長）

2 あいさつ

（鹿島委員長）

みなさんお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

モデルハウス建築について議論いただくことになっておりますのでよろしくお願い致します。

3 議題（議長は鹿島委員長）

（1）モデルハウス検討の経過報告

・別添資料により事務局より説明

（K委員）

現在動いている「フォレストスタイルしなの」のホームページ等はどうなるのか。

（事務局）

継続して行います。モデルハウス建築に係る予算のみ削除されました。

* 検討委員会としてモデル住宅建築は行わないことに了承した。

モデルハウス建築以外で事業展開できる事項について意見交換を行う。

（2）今後の事業展開について意見交換

- ・町産材の見せ方として安曇野市では、ミニハウスを建築して肌で感じ触れあってもらふキットを造ったとのこと。（安曇野庁舎内に展示）
- ・行政が窓口なので、町の施設等で空いている空間を町産材による木育化に改修できる場所があると良い。
- ・モデルハウスには建築業者などが、技術を磨く勉強会ができるスペースも検討しているとお聞きしたが、今回の予算化されないで無くなったのは残念。
- ・先日、「フォレストスタイルしなの」サイトからお客さんが来町され、事務局職員が同行して地域工務店にて打合せを行ったが、出来れば役場庁舎で打合せを行った方が良かった。
- ・県外からの移住者には効果がある事業と感じた。
- ・役場に町産材が使われている場所などがあると良いと感じた。（職員玄関風除室は町産材）
- ・地方創生推進交付金をモデルハウスではなく、木質化の改修を行ってほしい。
- ・庁舎2階第7会議室で木質化を行い壁、床、テーブル、丸太展示などがあると良い。
- ・各工務店が内覧会を行う際は、施主との契約時においてお願いして実施している。タイミングが合えば地域は違っても合同内覧会は効果があると思う。
（建築現場：長野市、中野市、信濃町を合同で行うなど。）

5 閉 会

15時45分終了